

～水と緑のある 安心して心豊かに生活できるまち～

真崎地区 自治会だより

No.46

発行 令和7年10月1日
編集 真崎地区自治会
(企画・総務部会)
電話 283-4477
真崎コミュニティセンター
mas-comi@vill.tokai.ibaraki.jp



第18回真崎古墳行灯まつり

真崎地区自治会長あいさつ

真崎地区自治会長 今泉 謙二



東海村風水害対応訓練（6月29日（日））に避難者受付所の見学をとおして感じたことを記します。

避難者は、受付で「避難者受付カード」へ必要な情報を記入し、更に村職員が「避難者名簿一覧」へ転記していました。

高齢者や子ども連れの避難者は、処理に時間が掛かり、玄関の外まで並んでいたのが印象的でした。季節や天候によっては、避難者の体調も心配されます。

私は迅速で正確な避難者情報を得るために、受付でマイナンバーカードの利用が良いと思い、後日、芳賀センター長の協力を受け、東海村へ他自治体の状況を踏まえた提案をしました。

真崎地区自治会防災訓練（10月18日（土））では、実際に災害が起きたことを想定し、避難者の方にも避難所運営に協力を受ける計画を立てています。

実際の災害時は、自治会に加入していない方も避難者になるため、地域全体で防犯や防災に取組む体制が、必要な時期に来ていると思っています。

この自治会だよりをお読みになった方の、更なるご理解とご協力を願っています。

令和7年度 真崎地区村政懇談会



令和7年度真崎地区村政懇談会が、7月26日(土)に真崎コミセンにて、真崎地区の代表20名、村から山田村長他9名の参加で、「地区自治会の見直し」サブタイトルとして「コミセンの機能強化」について開催されました。

会議の中では、「地域の防災力を高めるためには、顔の見える関係づくりが大切。そのための地域活動団体の情報を可視化し、交流を促進してはどうか。」など多くの意見がされました。

令和7年度 真崎地区自治会 今後の予定

第11回 防災訓練

10月18日(土)

各自がその場で実践！～シェイクアウト訓練～

午前8時の花火で『安全行動』開始
1分間姿勢を維持したら終了



時間：午前10時～12時 場所：真崎コミュニティセンター（基幹避難所）

対象：真崎地区自治会 役員及び専門部会員、単位自治会班長、民生委員他

内容：発電機操作訓練、災害時用マンホールトイレ設置訓練、パーティションテント、段ボールベット組立訓練

避難所備蓄品展示、無線機による要支援者の安否確認など

「秋季 真崎地区花いっぱい運動」

11月1日(土)

「ワクワクFOODフェスティバル2026」

令和8年3月7日(土)

みなさんお楽しみに!!



真崎地区地区内活動報告

真崎区 第18回真崎古墳行灯まつり

8月30日(土)

盛大に、真崎古墳行灯まつりが開催されました。約220の行灯や多数のキャンドルによって古墳群が幻想的に彩られました。村松幼稚園の園児や、村小ソーラン踊り、東海太鼓保存会の皆さんのお腹に響く演奏、恒例の抽選会で締めくくり、約1,200名の方が楽しい夏のひと時を過ごしました。



《真崎区今後の事業予定》

- ・第10回真崎区健康ふれあい運動会 10月11日(土)
- ・新春交流会 令和8年1月予定
お楽しみにお待ちください。



舟石川三区 区民交流会「夏 納涼縁日まつり」

8月23日(土)

今回は、三区自治会として初めての試みとしてお祭りの縁日風に、子どもから大人まで楽しんでいただけるように実施しました。区民交流会をとおして「区民の親睦」「区の活性化」をはかり区民との楽しいひと時を過ごしました。最後はお楽しみ抽選会、誰もがこの日一番集中しました。



《舟石川三区今後の事業予定》

- ・新春区民交流会 令和8年1月25日予定
お楽しみにお待ちください。



原子力機構荒谷台区自治会バーベキュー大会は次号47号に掲載します。

村松学童支援事業「ジャガイモ掘り」

6月24日(火)

村松学童支援事業として「ジャガイモ掘り」を行いました。

毎年、舟石川三区の佐藤房明様にご提供、ご協力いただいており、学童クラブの児童1年生11名、指導員3名、地区社協会長等合計17名が参加しました。

子どもたちが一生懸命、土の中からジャガイモを掘り起こし、出てくる大きなジャガイモに歓声がおきいていました。畑で実るジャガイモを自分で掘る貴重な体験学習ができました。毎年ご協力いただいている、佐藤様に感謝いたします。



一生懸命な1年生



佐藤様が優しく指導



みんなで記念撮影

体育の日（エンジョイ・サマースクール）「ニュースポーツ大会」 8月9日(土)

今回の「体育の日」は、ニュースポーツ大会として実施しました。参加者29名、指導員が4グループに分かれ卓球バレー、輪投げ、ボッチャ、オーバルボールの4種目を行い、老若男女参加者全員がとても盛り上りました。

ニュースポーツは激しい運動ではなく、とても夢中になれるゲームです。楽しいですよ、ぜひ次回は皆さんも参加してみてはいかがですか。



第1回調理担当者研修会

8月19日(火)

ふれあい協力員等19名により調理担当者研修を実施しました。

今回の調理実習は、ねもと薬局より講師をお招きし「亜鉛不足対策とレシピ」についての調理実習を行いました。亜鉛が身体に及ぼす影響や働きについて理解するとともに、どのような食材より摂取することができるのかがわかり、これからのお食生活に十分注意していきたと感じた1日でした。



第1回フレイル予防講座

8月26日(火)

真崎地区における健康づくりの一環として、「チャレンジ99クラブ」第1回フレイル予防講座が開催され、はじめに参加者全員に対し、東海村保険課（保健師）主導による握力測定や日常の生活習慣など質問票によるチェックが行われました。

また、特別養護老人ホーム サンフラワーひたちなか 理学療法士の川島久美氏による「自宅での転倒防止」と題し、参加者との体操を交えて講演が行われ、今後の日常生活での注意や意識向上が図られる有意義な講座でした。



長寿ふれあい敬老会

9月17日(水)

人生の先輩である高齢者の方を対象に、健康と長寿をお祝いすると共に日頃からの感謝の意を込め「長寿ふれあい敬老会」を実施しました。

皆さんと一緒に、折り紙や音楽に合わせての身振り手振りの披露などと昔の思い出を語りあつたりしていました。

村松小学校2年生児童の皆さんのかわいい歌声や、心のこもった手紙のプレゼントで楽しいひと時を過ごしました。



今後の事業予定

- ・村松小学校4年生との世代間交流会 10月15日(水)
- ・第2回健康ウォーキング 11月21日(金)



支部長あいさつ

和久 聰

今年度から2年間、青少年育成東海村民会議村松支部長を務めさせていただきます、和久 聰と申します。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

今年度の当支部の主な主催事業は、例年同様「クリーン作戦（7月）」「ペットボトルロケットを作って飛ばそう！（8月）」「つり大会（10月）」「お楽しみウォークラリー大会（12月）」となっております。このうち、クリーン作戦につきましては、早朝からの炎天下にも関わらず、多数の参加者を得て、街の美化活動にご協力いただきました。ありがとうございました。

なお、ペットボトルロケットのイベントにつきましては、台風9号の影響下でのリスクを考慮して、開催中止とさせていただきました。参加を楽しみにされていたお子さん方には申し訳ありませんでしたが、ご了承ください。

今後は、つり大会やウォークラリー大会のイベントが控えておりますが、成功裏に終わらせるためには、皆様方のご協力が不可欠ですので、引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

エンジョイ・サマースクール「クリーン作戦」

昨年度に続き、エンジョイ・サマースクールの一環として、村松小学校の通学路および周辺道路の美化と生活環境に対する子どもたちの意識向上として、7月19日（土）にクリーン作戦を実施しました。朝早くからにも関わらず多くの村松小学校の児童、先生、保護者など、106名に協力いただきました。

村松小学校、真崎集会所、舟三集会所の担当役員の協力により手際が良く、一度で各集積所からコミセンへゴミを回収できました。

全体としてゴミの量は少なく、東海村は美しい村と言えるでしょう。村の美しさは犯罪の抑止にも繋がります。今後も地域住民のご協力のもと、美しい東海村を維持していくべきだと思います。

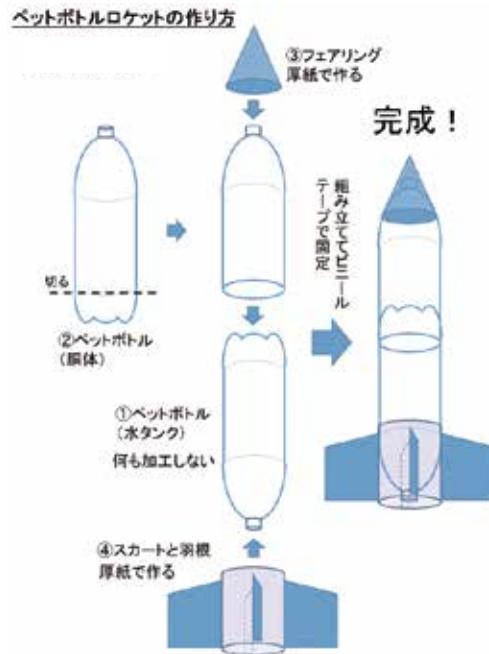


ペットボトルロケットを飛ばそう

台風9号接近の影響にて開催中止とさせていただきました。部品づくりの作業は予定どおり実施しましたが、来年度は、ぜひとも実施したい思いますのでお楽しみにしてください。



ペットボトルロケット部品づくり



ご家庭にてペットボトルロケット作成に挑戦してください。(怪我に注意)

青少年育成東海村民会議村松支部 今後の予定

10月4日(土) つり大会 (場所 細浦用水路)

毎年恒例の釣り大会を今年度も実施します。



12月6日(土) お楽しみウォーカリー大会 (場所 真崎コミセン周辺)

- ・村松小学校児童、保護者及び真崎区、舟石川三区、荒谷台区に居住している方 2名～5名のグループで参加してください。(1名での参加はできません)
- ・村民会議村松支部として、今年度最後のイベントとなります。
- ・年齢に関係なく知恵を出し合いながらチャレンジできるようにコースを設定します。是非地域の皆さんもチャレンジしましょう。ご参加をお待ちしております。



青少年育成東海村民会議村松支部の事業に日頃からご協力いただきましてありがとうございます。村松支部は、自治会員（教育部会員）、PTA役員、学校教員で構成し、地域ぐるみで青少年の健全な育成を図ることを目的に活動しています。この事業は、地区内の皆様の一世帯300円の会費などを基に運営しております。

地域の団体活動

真崎区（さざなみグループ） リサイクル椅子づくり 7月30(水)

新聞紙・牛乳パック等を利用してリサイクル椅子を作りました。



真崎コミセン 会議室



舟石川三区 夏休みの宿題の相談 7月30日(水)

ゲーム、おにぎりを作って食べ、ふれあいを深めました。



舟石川三区 集会所



真崎コミセン内に行灯（あんどん）を展示

「真崎古墳行灯まつり」には、毎年地区内の児童、園児たちが行灯の絵付けを行ってくれています。子どもたちの豊かな個性を生み出す色とりどりの行灯を鑑賞していただきたく、6年生作製の行灯をコミュニティセンター和室前廊下に展示してあります。是非ご覧ください。



今年も厳しい猛暑に見舞われましたが、ようやく朝晩には夏の終わりを感じるようになってきました。この暑さの中でも、皆さん活発に活動されていて、個人的にもニュースポーツ大会や東海まつりなど、楽しい一時を過ごすことができました。

真崎地区自治会としましても、これから防災訓練やFOODフェスなどの大きなイベントが続いていきます。より有意義なイベントとするため、地域の皆様と協力して取り組んで参りたいと思っております。引き続きご協力よろしくお願ひいたします。

【K・K】

*このだよりは、村の地域づくり推進事業、真崎地区社会福祉協議会、青少年育成東海村民会議村松支部の補助金によって発刊しています。